

## ～学校長メッセージ～



R7.4.18

令和7年度がスタートして約二週間が過ぎました。今年度、新たなメンバーが加わり、ますます職員室がにぎやかになっています。家族と同じくらい長い時間を共に過ごす「チーム宮園小」が、楽しく・成長できる職場となるよう、私も頑張りたいと思います。保護者のみなさまどうか一年間ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。令和7年度のスタートに当たって、教職員に次のような話をしました。

### 《教職員としての基本的な姿勢》

- ・子供の未来や可能性を信じる。
- ・上手い出来ないことを子供のせいにはしない。
- ・子供の成長に気付き、ともに喜ぶ。
- ・同僚性を大切にする。
- ・社会性を磨く。（挨拶、時間厳守、素直、向上心）
- ・新しいことに挑戦し続ける。（授業改善、ICT）

『和顔愛語』  
直そうとするな、  
わかろうとせよ

今年度の学校教育目標は『自分を育て みんなで伸びる』です。宮園小は自由進度学習を中心に、「自立した学び手」を育てることを目標に取り組んでいます。私たち教職員一人一人が教育的愛情と共通の目標を持ち、組織的・協働的に行動すれば、きっとこの目標を達成することができると思っています。合言葉は「安心感と自己選択」です。

昨年度も職員に何度か話しましたが、私が一つだけ大切にしていること、それは「子供たちに任せる」ということです。子供たちが迷わないように、しっかりとルールを敷いて大人が先頭となり引っ張っていく…確かに安全で効率的かもしれませんが、子供たちは決して私たちを追い抜いていくことはありませんし、大人の後をついていけばよいので、自分で考えたり決めたりすることもあります。

私のイメージは、子供たちが進むべき方向を指差しながら、「あそこまで自分の力で行って見たら？困ったことがあったらいつでも相談にのるよ」というスタンスです。当然失敗もするでしょうし、自分で考えて行動しなくてはいけないので時間もかかります。でも、その試行錯誤している時こそ成長している瞬間なのでは？とってしまうのです。伝わるでしょうか…？

このように職員に語りかけ、宮園小学校が目指す姿を共有しました。保護者のみなさまは、わが子が将来の目標を持ち、「楽しさ」や「安心感」を感じながら勉強や運動に取り組むことを願っておられると思います。一人一人が自分の持てる力を発揮できるよう、「チーム宮園」一丸となって取り組んでいきたいと思っています。一年間よろしくお願い致します。

宮園小学校長 向井畑 透